2026年9月26日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
9,037万kW
10時30分、90,367 MW（10エリア同時刻合計）

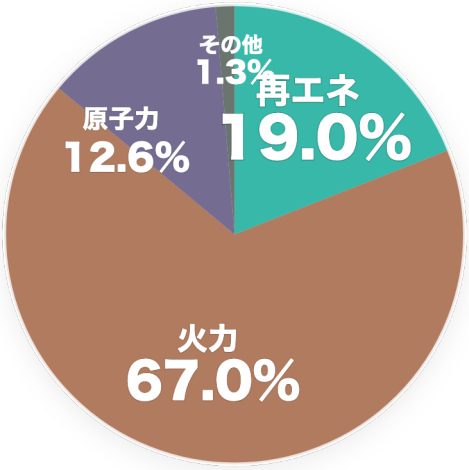
☀ 太陽光ピーク
1,334万kW
12時、13,342 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
81万kW
23時、810 MW

◇ 再エネ最大需要比
27.2%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
117 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
102 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 40.7%

29.4 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

11.0 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:00に2,844万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで40.7%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**19.0%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**374 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**1,969 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**27.2%**	12時
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**11.0 GWh**	発電構成比には含めない

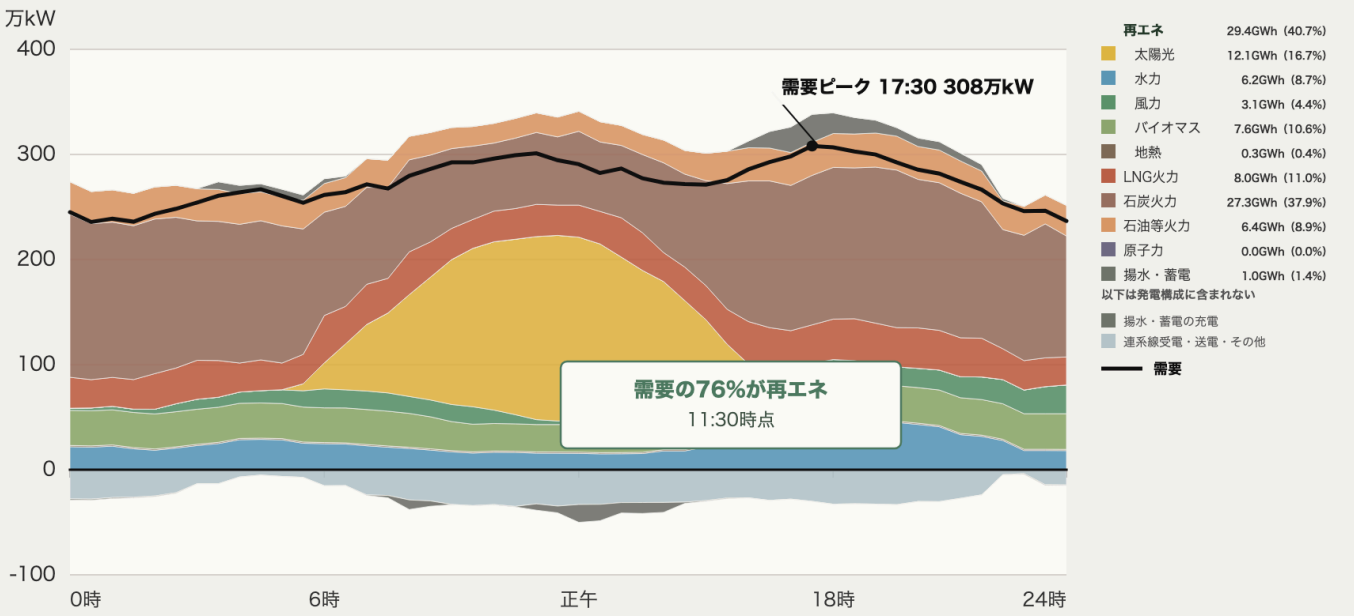
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**40.7%**	**29.4**	**0.0**	**送電 5.9**
東北	**25.2%**	**70.2**	**0.0**	**送電 102**
東京	**13.5%**	**68.2**	**0.0**	**受電 117**
中部	**22.9%**	**54.6**	**0.0**	**受電 56.0**
北陸	**29.2%**	**22.4**	**0.0**	**送電 15.7**
関西	**15.5%**	**42.3**	**0.0**	**受電 60.1**
中国	**9.4%**	**15.4**	**0.0**	**送電 28.8**
四国	**15.1%**	**14.4**	**0.0**	**送電 35.0**
九州	**23.1%**	**54.8**	**0.0**	**送電 21.0**
沖縄	**10.1%**	**2.9**	**0.0**	—

2026年9月26日の供給実績

北海道エリア

再エネ
29.4GWh
（発電電力量ベース40.7%）

北海道エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
72.0GWh

需要ピーク
17:30、308万kW

連系線・その他
5.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

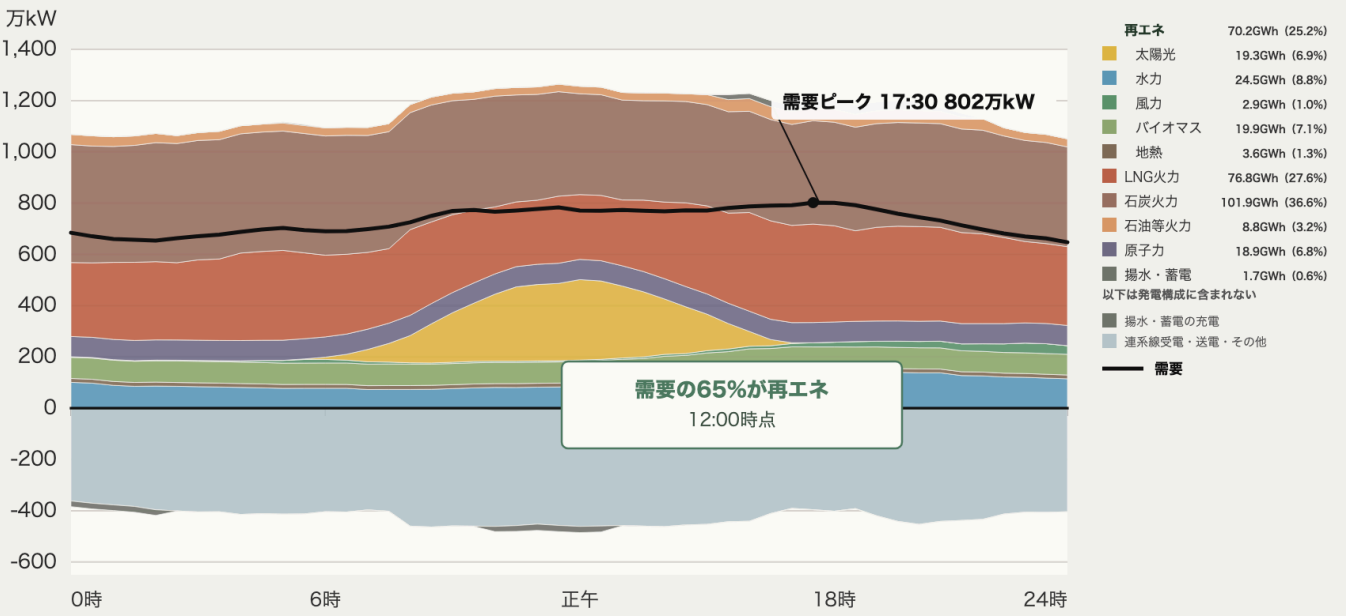
北海道は、太陽光ピーク177万kW、風力ピーク27万kWで、時間別の再エネ最大需要比は76.1%だった。

2026年9月26日の供給実績

東北エリア

再エネ
70.2GWh
（発電電力量ベース25.2%）

東北エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
278.3GWh

需要ピーク
17:30、802万kW

連系線・その他
101.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

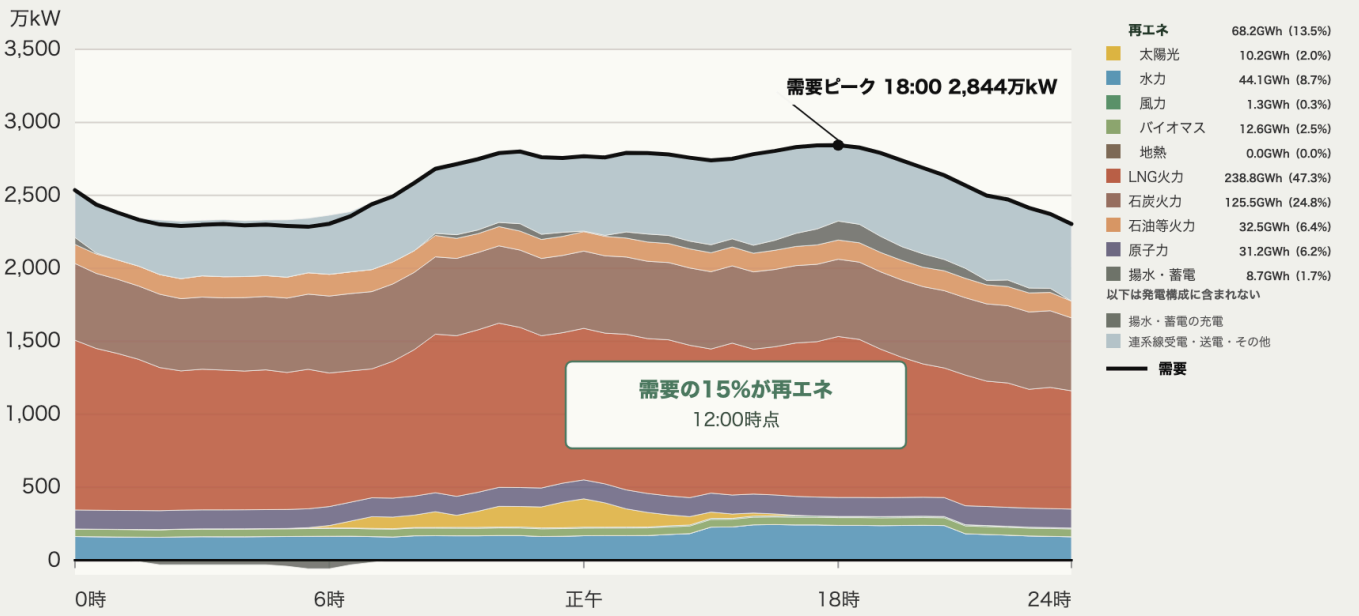
東北は、太陽光ピーク314万kW、風力ピーク38万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.1%だった。

2026年9月26日の供給実績

東京エリア

再エネ
68.2GWh
（発電電力量ベース13.5%）

東京エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
504.9GWh

需要ピーク
18:00、2,844万kW

連系線・その他
117.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
2.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

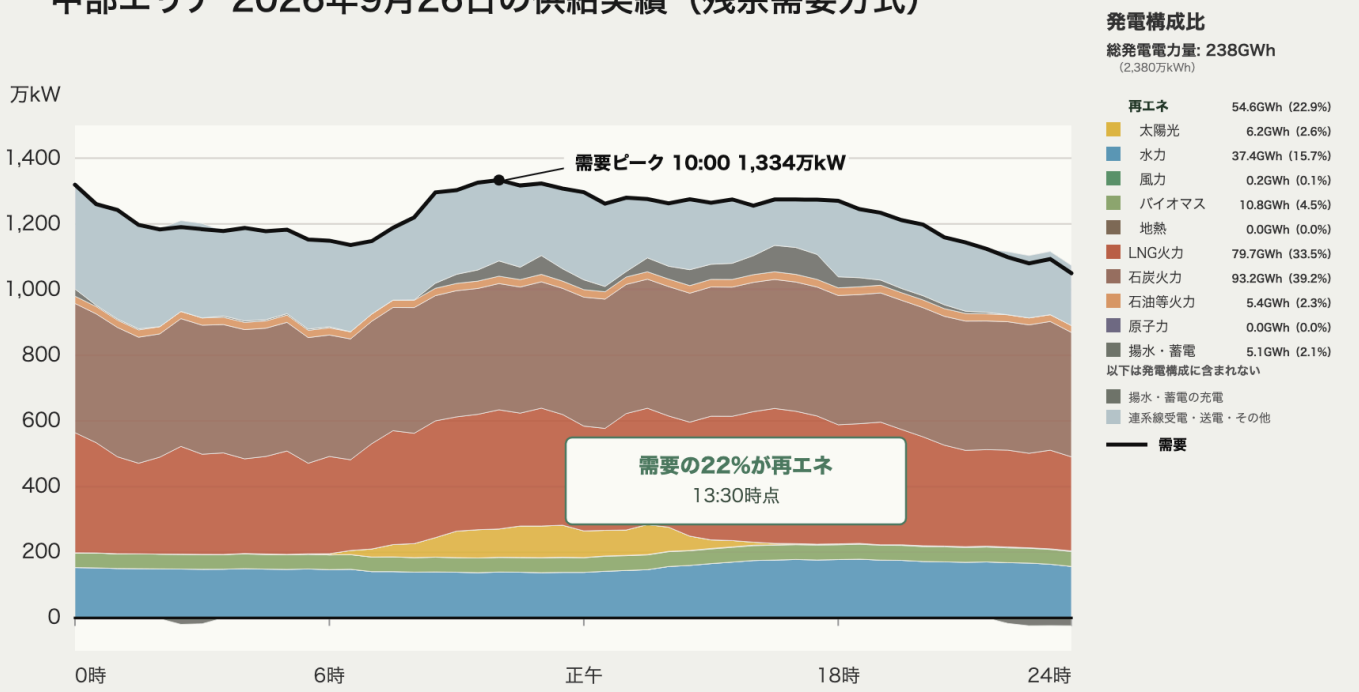
東京は、太陽光ピーク194万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は15.2%だった。

2026年9月26日の供給実績

中部エリア

再エネ
54.5GWh
（発電電力量ベース22.9%）

中部エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
238.0GWh

需要ピーク
10:00、1,334万kW

連系線・その他
56.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

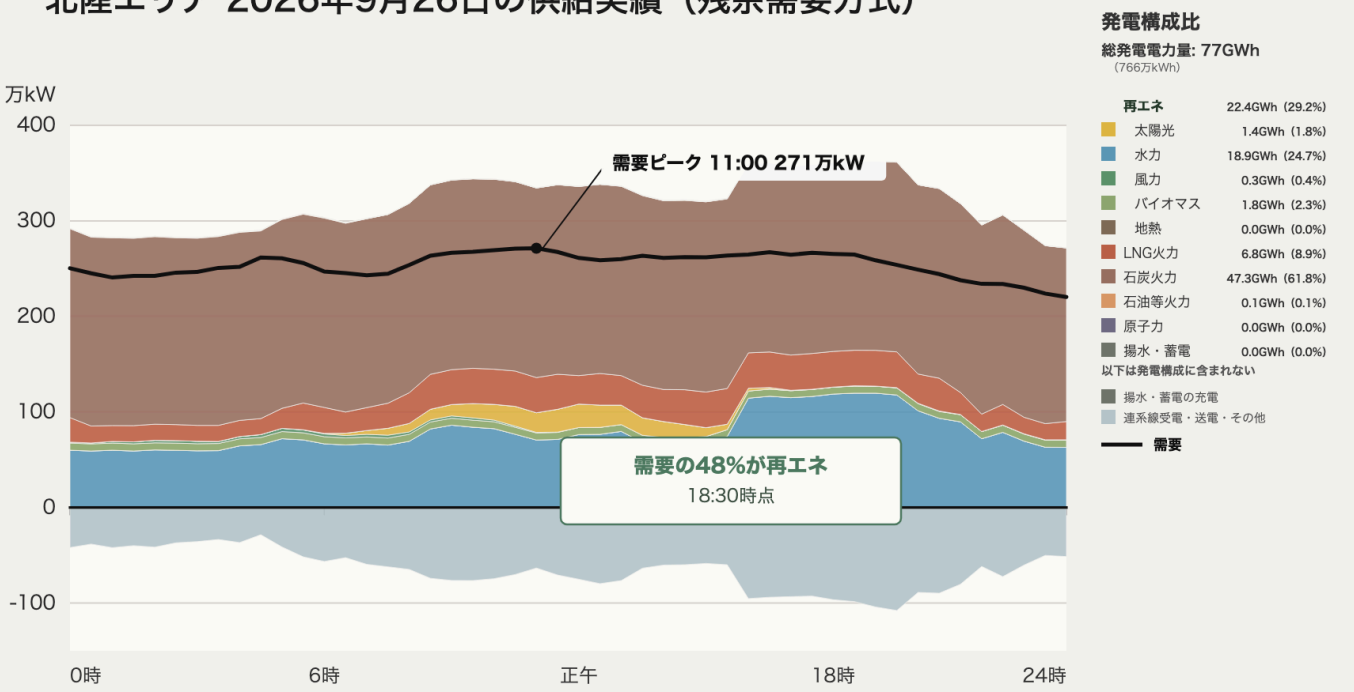
中部は、太陽光ピーク98万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.3%だった。

2026年9月26日の供給実績

北陸エリア

再エネ
22.4GWh
（発電電力量ベース29.2%）

北陸エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
76.6GWh

需要ピーク
11:00、271万kW

連系線・その他
15.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

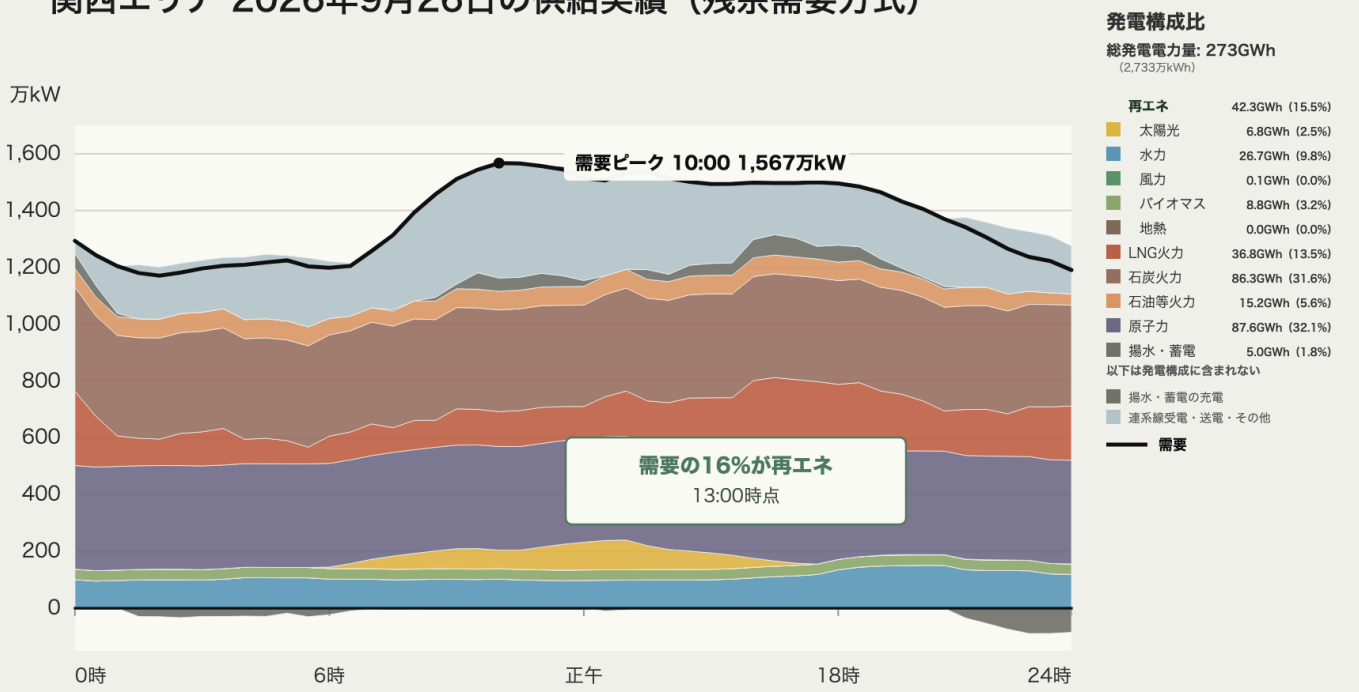
北陸は、太陽光ピーク25万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は49.4%だった。

2026年9月26日の供給実績

関西エリア

再エネ
42.3GWh
（発電電力量ベース15.5%）

関西エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
273.3GWh

需要ピーク
10:00、1,567万kW

連系線・その他
60.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
3.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

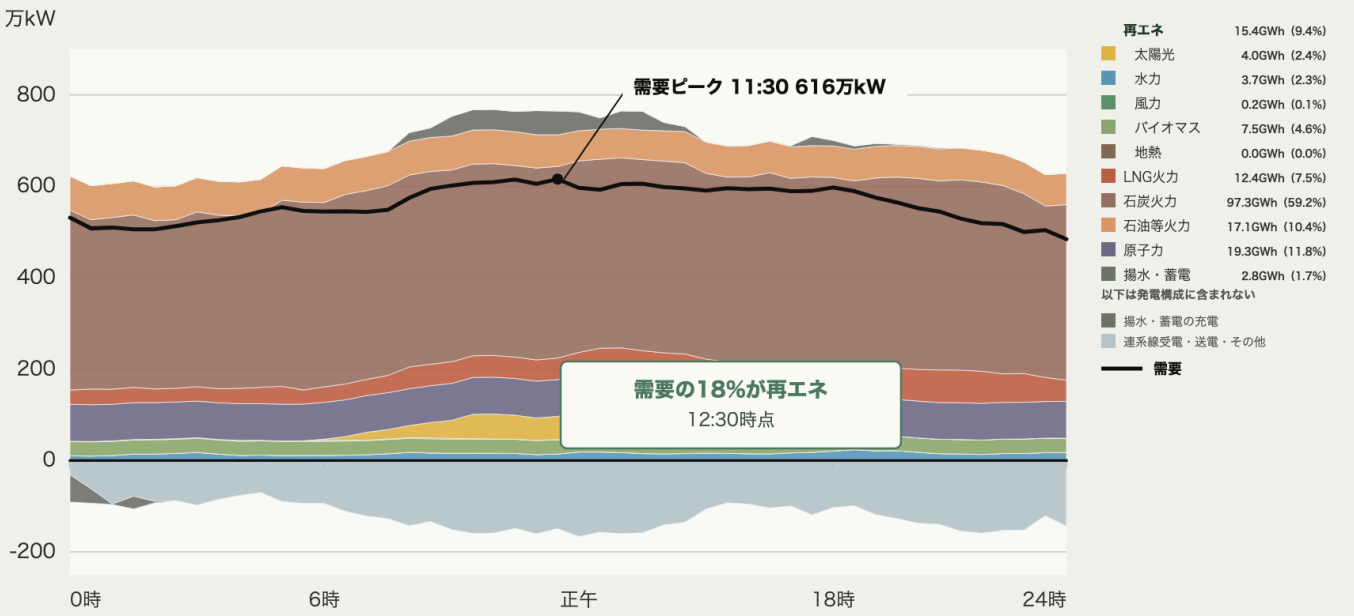
関西は、太陽光ピーク105万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は15.8%だった。

2026年9月26日の供給実績

中国エリア

再エネ
15.4GWh
（発電電力量ベース9.4%）

中国エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
164.2GWh

需要ピーク
11:30、616万kW

連系線・その他
28.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

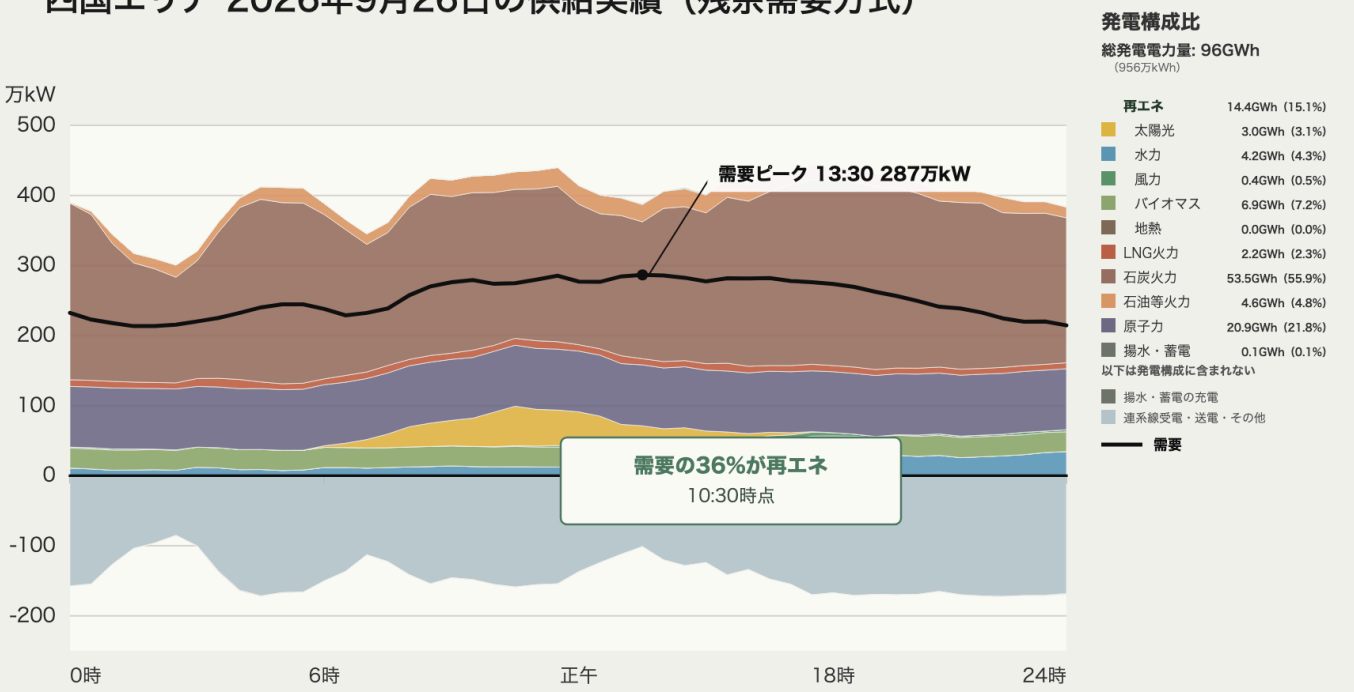
中国は、太陽光ピーク58万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は18.4%だった。

2026年9月26日の供給実績

四国エリア

再エネ
14.4GWh
（発電電力量ベース15.1%）

四国エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
95.6GWh

需要ピーク
13:30、287万kW

連系線・その他
35.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

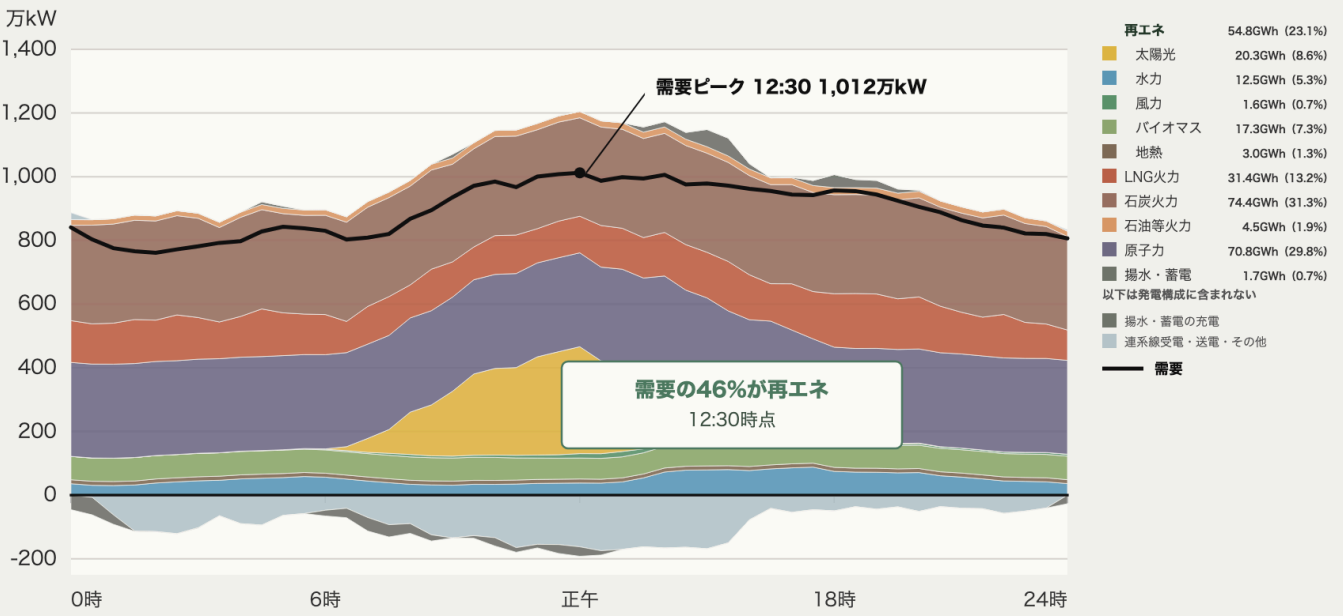
四国は、太陽光ピーク56万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は36.1%だった。

2026年9月26日の供給実績

九州エリア

再エネ
54.8GWh
（発電電力量ベース23.1%）

九州エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
237.5GWh

需要ピーク
12:30、1,012万kW

連系線・その他
21.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

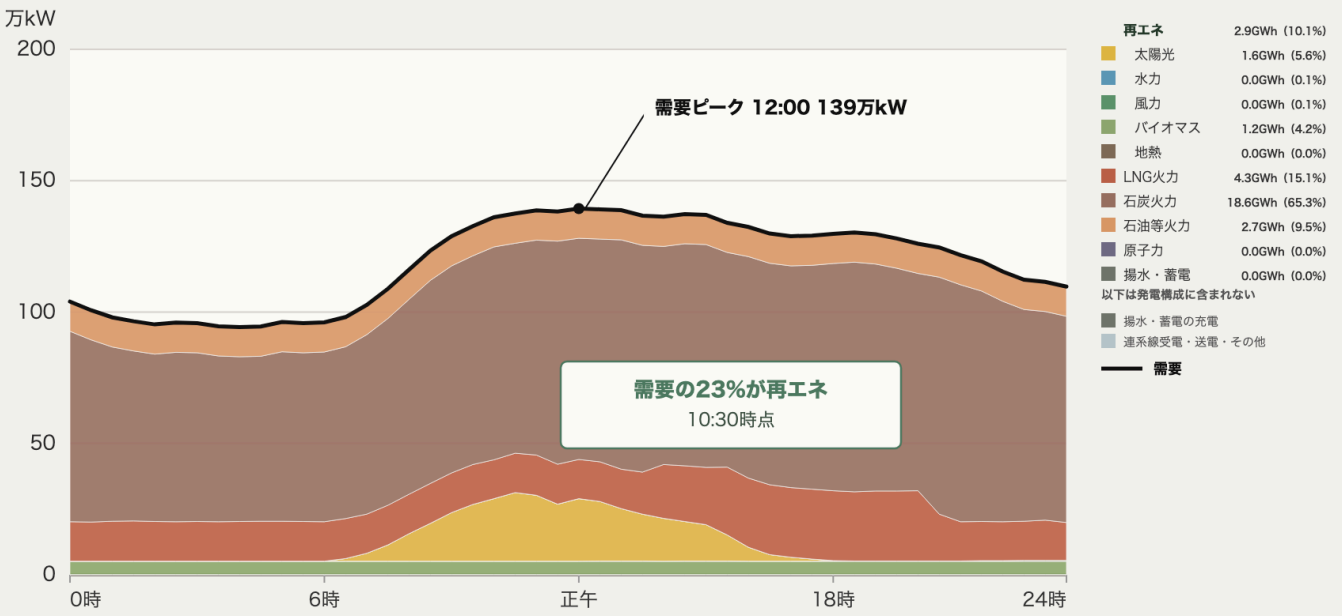
九州は、太陽光ピーク336万kW、風力ピーク18万kWで、時間別の再エネ最大需要比は46.1%だった。

2026年9月26日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.9GWh
（発電電力量ベース10.1%）

沖縄エリア 2026年9月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
28.5GWh

需要ピーク
12:00、139万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク26万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.8%だった。